

交通死亡事故が発生しました

四日市南警察署管内におきまして、令和5年8月24日未明に交通死亡事故が発生し、1人の方が犠牲となりました。交通死亡事故の状況は以下のとおりです。（報道文から抽出）

～ 今年に入り、7件発生し、7人が犠牲に（前年比+7人） ～

1 小古曽地内の市道で、普通乗用車と歩行者の衝突事故

- 発生日時 令和5年8月24日（木）午前4時30分頃
- 発生場所 四日市市小古曽東2丁目地内 市道
- 事故の状況

中央線の無い直線路において、普通乗用車（四日市市小古曽東3、男性、21歳）が、同一方向に歩いていた歩行者を跳ねたもの。跳ねられた歩行者（四日市市白須賀1、女性、48歳）が頭などを強く打って、16時間後にお亡くなりになりました。二人とも、仕事帰りでした。

- 事故を起こさないためには

【ドライバー】

- ・ 走行時には運転に集中し、ぼんやり運転や脇見運転をしないこと。
- ・ 夜間走行中は、ハイビームが原則、前方の危険を早期に発見しましょう。
※ 先行車や対向車がある時は、ロービームに切り替えましょう。

【歩行者】

- ・ 明け方や夕方や夜間に道路を歩く時は、反射材の着用や照明具を使用し、車から早く発見してもらえるようにしましょう。
- ・ 右側通行が原則です。特に、歩車道の区別のない道路では、右側を通行し対向車両の動向に注意しましょう。



2 三重県では、交通死亡事故が多発（前年比:+12件、+12人）!

- 交通死亡事故が依然として多発しています
 - ・ 小古曽の交通死亡事故で、三重県内では交通事故死亡事故が**42件発生し、43人**が犠牲となりました。
 - ・ 四日市市内では、上記の他に、8月19日（土）午前10時頃、大矢知町内の信号交差点で、横断歩道を自転車で横断中の男性（中学2年生）が、左折してきた大型ミキサー車が巻き込まれ、亡くなっています。
- 交通死亡事故の特徴（8月24日現在）
 - ・ 自損事故の死者が増加 ～ 自損事故の死者は15人で、前年比：+7人
 - ・ 自動二輪車（原付を含む）の死者が増加 ～ 自動二輪車等の死者は10人で、前年比：+6人
 - ・ 若年者の死者が増加 ～ 若年者は6人で、前年比：+2人
 - ・ 国道、県道での死者が増加 ～ 国道は16人で、前年比：+4人、県道は12人で、前年比：+8人
 - ・ 交通弱者の死者が増加 ～ 歩行者は13人で、前年比：+2人、自転車は5人で、前年比：+1人

三重県交通安全県民運動スローガン

やさしさが 安全つなぐ 三重の道 ～ 歩行者の ハンドサインは 赤信号 ～